

「第4次いきいきプラン八王子(素案)」へのご意見の要旨と八王子市社会福祉協議会の考え

意見番号	ご意見の概要	社協の考え方	修正有無	掲載ページ
1	一人でも多くボランティアが増えるといいと思う。	引き続き講座やセミナーなどを通して意識の醸成を図りながら、ボランティア登録者が増えるよう取り組みを行ってまいります。ボランティア活動については、ボランティアセンターやはちまるサポートでご相談いただけます。	なし	P46、59
2	地域の居場所が沢山あったらいいと思う。	計画に沿って地域での居場所づくりを進めてまいります。	なし	P56
3	高齢者、こども分け隔てなくその居場所に気軽に立ち寄れるよう地域の居場所となる空間を増やしてほしい。			
4	相続人がいないおひとりさまに対しての終活支援制度を整えてほしい。	身寄りのない方への終活支援については、社会情勢や他自治体の取り組みについて情報収集を行ってまいります。	なし	P13
5	妊娠中に使えるバス券（シルバーパスのようなもの）があるといい。	課題の1つとして今後の参考にさせていただきます。	なし	記載なし
6	P6. SGDｓ（3）SGDｓの目標は達成することはないため、「SGDｓの目標を見据えて」、または「SGDｓの目標に沿って」が表現的に良いのでは？	いただいたご意見を参考に表記を修正いたしました。	あり	P6
7	P. 20「研修体系策定委員会」「自己評価シート」について第4次計画に引き継ぎがない。	第3次計画において研修体系についての要綱設置と、各職員が自己評価できる仕組みを導入したため、取り組みの評価について表記を修正いたしました。	あり	P20
8	P40. 地域座談会の重要性がうたわれているが、参加メンバーの理解度や会議の進め方がポイントと思われる。町会や自治会なども交えた重層的座談会が必要ではないか？	ご指摘のとおり、地域座談会においては町会・自治会との重層的な連携が重要と考えます。引き続き町会・自治会との関係がより強固なものとなるよう取り組んでまいります。	なし	P40、47、54
9	情報弱者には全戸配布している市の広報誌と一緒に社協だよりを配るなどの効率化も図るべきではないか。	P49に記載のとおり、情報発信は重要な取り組みの1つと捉えています。情報弱者に対する情報発信の手法については参考にし、効率化については検討してまいります。	なし	P49
10	防災活動をキーワードとして市民の自助、共助、公助を社協の観点から座談会を設けることもこのプランが具現化できる方策ではないか。	引き続き地域座談会や講座等を通し防災・減災についての意識醸成を図ってまいります。	なし	P59